



グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブ

この機能により、VRF で DNS サーバが定義されていない場合に、グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブを使用できます。このモジュールでは、グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブを設定する方法について説明します。

- [機能情報の確認 \(1 ページ\)](#)
- [グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブの前提条件 \(2 ページ\)](#)
- [グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブに関する情報 \(2 ページ\)](#)
- [グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute の設定方法 \(2 ページ\)](#)
- [グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブの設定例 \(3 ページ\)](#)
- [グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブに関するその他の参考資料 \(4 ページ\)](#)
- [グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブに関する機能情報 \(4 ページ\)](#)

機能情報の確認

ご使用のソフトウェアリリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の機能情報および警告については、「[Bug Search Tool](#)」およびご使用のプラットフォームおよびソフトウェア リリースのリリース ノートを参照してください。このモジュールで説明される機能に関する情報、および各機能がサポートされるリリースの一覧については、機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコ ソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブの前提条件

- VRF が設定されていること。

グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブに関する情報

グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブの概要

グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブ機能が導入される前は、VRF での ping や traceroute はドメイン名を解決する際に、指定されたネームサーバのみを参照していました。DNS サーバが VRF で指定されると、ドメイン名を解決するために DNS が使用されます。DNS サーバが VRF で指定されていない場合、DNS ドメイン名を解決できません。

グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブ機能の実装により、VRF DNS サーバがすでに設定されている場合、ping と traceroute はこのサーバを使用し、それ以外の場合はグローバル DNS サーバを使用してドメイン名が解決されます。ip **global-nameserver** コマンドは、ping と traceroute が VRF DNS サーバまたはグローバル DNS サーバ（VRF でサーバが設定されていない場合）を使用できるようにするためのノブとして機能します。

グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute の設定方法

グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブの設定

手順の概要

1. enable
2. configure terminal
3. ip global-nameserver

4. exit

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Device> enable	特権 EXEC モードをイネーブルにします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	ip global-nameserver 例： Device(config)# ip global-nameserver	ping と traceroute のノブがドメイン名の解決に VRF DNS サーバを使用するよう設定します。
ステップ 4	exit 例： Device(config)# exit	グローバル コンフィギュレーション モードを終了します。

グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブの設定例

例：グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブ

```
Device> enable
Device# configure terminal
Device(config)# ip global-nameserver
Device(config)# exit
```

グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブに関するその他の参考資料

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
Cisco IOS コマンド	『Cisco IOS Master Command List, All Releases』
マルチトポロジルーティング (MTR) コマンド	『Cisco IOS Multitopology Routing Command Reference』
VRF の MTR	マルチトポロジルーティング 設定ガイド

シスコのテクニカル サポート

説明	Link
<p>シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。</p>	http://www.cisco.com/support

グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブに関する機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレーンで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコ ソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブに関する機能情報

機能名	リリース	機能情報
グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブ	Cisco IOS XE リリース 3.12S	この機能により、VRF で DNS サーバが定義されていない場合に、グローバル DNS サーバを選択するための VRF を使用する ping と traceroute のノブを使用できます。 次のコマンドが導入または変更されました。 ip global-nameserver

